



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月1日

企業・団体名 第一薬品工業株式会社

代表者名 代表取締役社長 坂田 雅彦

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 健康、セルフメディケーション、セルフケアに関する製品を通して国民、社会、地域に貢献する。 【実施状況】 ・医薬品の安定供給、安心・安全な医薬品を提供し続けるため日々、社員教育を実施。 ・事業形態の一部変更により産業廃棄物の排出量が27.2%減少した。また廃棄物の総量減少に伴い、リサイクル率も僅かではあるが減少した。廃棄物の減量に加えて、分別の細分化などによりリサイクル率の向上に取り組む。
2	【目標】 ジェンダー平等への配慮に取り組む。 【実施状況】 ・女性活躍の推進の活動として、一般事業主行動計画を策定し取組みを継続中。「えるぼし」の維持に努め、「プラチナえるぼし」を目指す。「とやま女性活躍企業」の維持にも努める。 ・男女共に働きやすい職場環境づくりの一環として、子育て支援制度を新たに設定。令和7年4月より制度利用を開始。男性の育児休業の取得促進を目指す。令和7年度、男女ともに育児休業の取得率は100%となった。
3	【目標】 社員が健康で働きやすい職場環境をめざす。 【実施状況】 ・令和7年度の従業員の年次有給休暇平均取得日数は、12.6日。月平均残業時間は3.5時間となった。引き続き、ワークライフバランスを考えた働き方を推進。 ・健康経営においては、引き続き朝のラジオ体操や健康診断とその後のフォローを実施。

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。